

令和7年度神戸市当初予算に対する

要 望 書

令和6年11月

こうべ未来市会議員団

目 次

こうべ未来市会議員団（名簿）	1
令和7年度神戸市当初予算に対する要望	2
重点要望	3
局別要望	
市長室	4
危機管理室	5
企画調整局	6
地域協働局	7
行財政局	8
文化スポーツ局	9
福祉局	10
健康局	11
こども家庭局	12
環境局	13
経済観光局	14
建設局	15
都市局	16
建築住宅局	17
港湾局	18
消防局	19
水道局	20
交通局	21
教育委員会	22

こうべ未来市会議員団（名簿）

よこはた 和 幸（中央区選出）

団長
総務財政委員会委員
未来都市創造に関する特別委員会委員

伊 藤 めぐみ（北区選出）

幹事長
建設防災委員会委員長
大都市行財政制度に関する特別委員会委員

諫 山 大 介（灘区選出）

政務調査会長
教育子ども委員会委員
外郭団体に関する特別委員会理事

か じ 幸 夫（西区選出）

副幹事長
都市交通委員会委員
大都市行財政制度に関する特別委員会理事

や の こうじ（東灘区選出）

副政務調査会長
福祉環境委員会副委員長
外郭団体に関する特別委員会委員

川 内 清 尚（垂水区選出）

建設防災委員会委員
関西広域連合議会議員

木 戸 さだかず（須磨区選出）

経済港湾委員会委員
未来都市創造に関する特別委員会理事

令和7年度神戸市当初予算に対する要望

神戸市は、令和5年度決算において、財源対策によることなく15億1400万円の実質収支の黒字を確保しました。この結果を前向きに受け止め、人口減少と高齢化が進むなか、新しい社会モデルとなる神戸のまちを構築する必要があります。そのために、今こそ新たな投資をするべき時期であると考えます。

来年は震災30年を迎えるにあたり、復興の想いを共有し、改めてきずなや繋がりの大切さを確認する一年となります。その延長線上にある神戸の未来のために、そして市民のより豊かな暮らしを実現するために、「未来への人づくり」「未来へのまちづくり」の視点で、市の財源を活かした積極的な投資を求めます。

まず、人づくりとして、未来の宝である子どもたちが主役のまちをつくること。生きていく基礎を養う学校教育や子どもたちの居場所づくりなど、生活全般を支える仕組みの拡充をすること。また、障がいや高齢によるハンディキャップがあっても、誰もが自分らしく生きていけるよう重層的な支援を構築することなど、人にやさしい施策の実現を求めます。

そして、まちづくりとして、公共交通をはじめとした社会インフラの整備、水素を活用した脱炭素社会に向けた施策の実現、ドローンやロボットなど、次世代技術やテクノロジーを活用した産業の構築等、活力あふれる神戸を創造する施策の実現を求めます。

30年後50年後、そして100年後の未来を見据えた神戸のまちづくりのために『未来への投資』が積極的に行われるよう、わが会派の要望を反映した令和7年度の予算編成となるよう期待します。

重 点 要 望

1. すべての市民が安心して暮らせるやさしいまち神戸

世代を問わず、すべての市民が健康で安全・安心に暮らし続けられるよう取り組まれない。また、高齢化が進むなか、介護世帯への支援を充実するとともに、介護する側の負担軽減を進め、人材の確保を図られたい。障がい福祉サービスにおいては、支援メニューのコーディネート機能を拡充されたい。

2. 未来を担う子どもたちを誰ひとり取り残さないまち神戸

子どもを中心に据えた施策の推進や、子どもの声を直接聴く仕組みづくりに努められたい。教育の現場においては、通学手段の不安を解消するなど、子どもたちが安心して学校生活を送れるよう努められたい。また、少人数・複数指導や教科担任制・チーム担任制に市独自の人材を継続的に配置するなど、より一層の教育の充実を図られたい。

学童保育について、施設整備と学習や保育の質の向上に努めるとともに、支援員のさらなる処遇改善と人材確保に努められたい。

3. 住み続けたくなる魅力あるまち神戸

市民ニーズに応じた交通網の整備を図るとともに、都心や里山への移住定住促進や空き家・空き地対策など、神戸に住みたい、住み続けたいと思われるまちづくりに引き続き尽力されたい。

また、「若者に選ばれるまち」となるために、地元産業の活性化、新たな産業の振興や企業誘致を戦略的に行い、働く場所・住む場所として神戸が選ばれるよう取り組まれない。

4. 豊かな経済、選ばれる観光など活力あふれるまち神戸

市内のにぎわい創造や魅力発信につながる支援を継続し、市内事業者を応援するとともに、市場・商店街に対しては、それぞれの特性に合わせて様々な施策に取り組まれない。

また、震災30年に合わせた「神戸ルミナリエ」を成功させるとともに、滞在型観光需要を喚起するため、神戸夜市の常設、花火・イルミネーションなど、夜型観光コンテンツの更なる充実に努められたい。

◆市長室

1. 多文化共生・国際交流の推進
 - (1) 市内の由緒ある文化財について、迎賓館として利活用されたい。
 - (2) 各国総領事館や名誉領事館と積極的に交流されたい。

◆危機管理室

1. 危機管理体制の充実

- (1) 市内観光地など、発災時の一時滞在施設を増やされたい。
- (2) 災害時の初動体制に備え、危機管理室の人員体制を強化されたい。
- (3) 能登半島への災害支援については、被災地に寄り添った支援を継続されたい。

2. 災害への備え

- (1) 首都直下型地震等の大規模災害に備え、防災庁の神戸市への誘致を国に強く要望されたい。（企画調整局にも要望）
- (2) 女性の視点から災害対応できるよう「神戸市防災会議」のさらなる女性比率向上と意見を反映できる仕組みを構築されたい。
- (3) 女性や子どもが安全に過ごせる避難所運営訓練などに取り組まれたい。
- (4) 「やさしい日本語」を市民も活用できるよう取り組まれたい。
- (5) 防災士資格取得の助成制度を新設されたい。

3. 震災の教訓の継承

- (1) 4号館1階の防災展示室は、目的を明確化したリニューアルをされたい。
- (2) 震災の記録データを活かして震災の記憶を後世に伝え、市民への防災意識をさらに高められたい。（企画調整局にも要望）
- (3) 「人・まち・長田震災資料室」の貴重な震災資料の保存と、展示による活用に取り組まれたい。

4. 防犯体制

- (1) 必要に応じた神戸市カメラの増設と維持管理のため体制を強化されたい。

◆企画調整局

1. 都市戦略の構築

- (1) 都市政策研究室などあり方を検討されたい。

2. 医療産業都市

- (1) バイオメディカルクラスターの成果を活かして、地元根付いた産業化を図られたい。
- (2) 神戸医療産業都市推進機構の研究基盤の強化を図られ、医療技術の実用化をされたい。

3. その他

- (1) 自然史博物館などのような、親子で遊びながら学べるリピート率の高い施設の誘致を図り、新たな神戸のランドマークとなるよう努力されたい。
- (2) 震災の記録データを活かして震災の記憶を後世に伝え、市民への防災意識をさらに高められたい。(危機管理室にも要望)
- (3) 首都直下型地震等の大規模災害に備え、防災庁の神戸市への誘致を国に強く要望されたい。(危機管理室にも要望)

◆地域協働局

1. 地域コミュニティ施策の推進

- (1) 地域活動の新たな担い手の発掘に努められたい。
- (2) 地域活動における I C T 活用に必要な財源を確保されたい。

2. 男女共同参画

- (1) 神戸市男女共同参画計画に定める数値目標の早期達成に取り組むため、職員の増強を図られたい。
- (2) 市の管理的地位にある職員に占める女性職員の割合を高められたい。
- (3) 市内企業における女性雇用促進に向け、働きやすい職場づくりと起業支援など、多様な働き方の促進策を進められたい。

3. その他

- (1) 戸籍等の不正取得を防止する事前登録型本人通知制度の導入を図られたい。

◆行財政局

1. 市有財産の活用

(1) 未利用市有地等の市有財産の活用方針を早期に策定されたい。

2. その他

(1) 公共工事などにおいては、地元企業の発注をさらに推進されたい。

(2) 更年期休暇の新設をされたい。

◆文化スポーツ局

1. 芸術文化振興

- (1) 「まちなかアート事業」については、まちの賑わいに大きく寄与することから、インパクトのある事業となるよう工夫されたい。
- (2) 文化施設においては、市民の福祉向上の観点から、時代にあわせた再整備およびリニューアルをされたい。
- (3) 中高生など若年世代が公的施設を利用しやすい制度を拡充されたい。

2. スポーツ振興

- (1) スポーツ施設においては、市民の福祉向上の観点から、時代にあわせた再整備およびリニューアルをされたい。
- (2) ポートアイランドスポーツセンターについては、原則、各競技団体の希望通りの仕様とし、早期の再整備に着工されたい。
- (3) 老朽化した東灘体育館については、早期建替えをされたい。
- (4) 北神地域並びに谷上地区に水泳や健康を維持するトレーニングが出来るスポーツ施設の整備を検討されたい。
- (5) BMXやスケートボードなど、新たなスポーツ施設を整備されたい。

3. 図書館サービスの向上

- (1) 谷上駅に予約図書自動受取機を設置されたい。

4. 文化財活用

- (1) 北野地区の日本遺産への登録に向けて後押しをされたい。

5. その他

- (1) 公民館のバリアフリー化を進められたい。特にエレベーターの設置を急がれたい。

◆福祉局

1. 市民の安心づくり

- (1) 民間事業者を積極的に開拓し、こども・若者ケアラーの支援を強化されたい。
- (2) 神戸市ライフパートナー制度の市民へのさらなる啓発とともに、多様性を尊重する施策を推進されたい。
- (3) 市内のエレベーター未設置駅について、早期の設置に向け各事業者に働きかけを強化されたい。
- (4) 更生センターを活用した若者支援は、当事者の実態に応じた伴走型支援となるよう取り組まれたい。
- (5) 敬老・福祉パスが唯一導入されていない民間バスへ早期適用を実現されたい。

2. 高齢者支援の促進

- (1) 介護する側の負担軽減と各種待遇を改善し、介護人材の確保を強化されたい。
- (2) つどいの場の内容の充実と、参加を希望する方の移動支援もあわせて確保されたい。

3. 障がい者支援の推進

- (1) 障がい福祉サービスにおける「相談支援専門員」の増員と報酬単価の引き上げに取り組まれたい。
- (2) 医療的ケア児者を受け入れるショートステイ施設の確保に取り組まれたい。
- (3) 市有地を活用した市東部への障がい者向けグループホームの整備を促進し、親なき後の対策を推進されたい。

◆健康局

1. 市民の健康づくり

- (1) 小学校でのフッ化物洗口の全校展開においては、学校現場に負担とならないよう慎重に進められたい。
- (2) 帯状疱疹ワクチン接種の助成について、拡充されたい。
- (3) 「こうべ食フレ！」サイトの周知と啓発を通して、市民の健康づくりのサポートにつなげられたい。

2. 医療体制の整備・充実

- (1) 救急医療体制の維持に向け、財政支援の拡充を、引き続き国・県への要望を強化されたい。
- (2) 難病患者対策については、国の認定を受けていない疾病を含めて、引き続き国・県への医療費助成の自己負担割合の引き下げを要請されたい。

3. がん対策

- (1) がん検診体制を充実させ、検診率のさらなる向上に努められたい。

4. その他

- (1) ペットとの同行避難については、安心して避難所生活ができる仕組み作りにつなげられたい。

◆こども家庭局

1. こども総合施策の推進

- (1) こどもを中心に据えた施策の推進を全庁あげて取り組まれない。
- (2) こどもの声を聴く仕組みづくりを構築されたい。

2. 子育て支援

- (1) 産後ケア事業について、事業者の経営実態を細かく把握し、持続可能な補助体制を構築されたい。
- (2) 望まない妊娠の相談体制および出産までの支援を、さらに強化されたい。
- (3) こべっこ発達支援チームのモデル事業を、各区に展開されたい。

3. 学童保育

- (1) 過密化対策のため、さらなる施設の整備に努められたい。
- (2) 長期休業中における昼食提供体制の全市展開を計画・実施されたい。
- (3) 学童保育支援員のさらなる処遇改善と人材確保に努められたい。

4. 児童虐待

- (1) 里親等委託の現状と課題を認識し、神戸市の実態に合わせた達成可能な里親委託率を設定されたい。
- (2) 虐待保護者へのサポート体制を幅広く展開されたい。

◆環境局

1. 地球に優しい自然エネルギーの利活用推進

- (1) 水素スマートシティ構想にかかる、水素エネルギー供給の事業化と、企業と連携した水素の社会実装に着実に取り組まれない。

2. ごみの減量・資源化推進

- (1) 余剰食品や未利用食品の回収ステーションを増設し、食品を有効活用するフードドライブ事業の取り組みをさらに推進されたい。
- (2) 神戸市発の「てまえどり」の協力店舗数の拡大と、子どもたちへの啓発イベント等の開催機会を拡充されたい。
- (3) クリーンステーションのカラス対策の拡充と、ごみ出しの多言語案内を必要な箇所から整備されたい。

3. まちの美化推進

- (1) 三宮駅周辺をはじめ、各区主要駅前へ喫煙所を設置し、分煙環境づくりに努められたい。

4. その他

- (1) 外来生物展示センターの展示内容の充実と、親子で学べる機会を拡充されたい。

◆経済観光局

1. 観光コンベンションの推進

- (1) 神戸ルミナリエの開催にあたり、近隣の飲食店に経済効果が波及する取り組みを、来場者へ周知されたい。
- (2) 摩耶山の再整備について、六甲山と摩耶山でゾーニングを守りながら、現在定着している市民活動と観光の両立を図られたい。
- (3) 国内外からの誘客に向けて「常設の神戸夜市」を開催できるよう計画されたい。
- (4) 滞在型観光需要に応えるため、芸術文化を楽しめる神戸の夜のエンターテインメントを拡充されたい。
- (5) M I C E需要を神戸に呼び込むため、新たな国際展示場、会議場の整備計画を策定されたい。

2. 農業の振興

- (1) 農業振興においては、農地取得下限面積の撤廃をはじめ、担い手確保の取り組みを積極的に進められたい。

◆建設局

1. 道路、その他整備と自転車活用

- (1) 六甲トンネル有料道路について、落石防止や防煙など防災機能強化の事業を推進されたい。
- (2) 神戸三田線（有馬口～五社）を早期に事業着手し、工程を示されたい。
- (3) 神戸三田線の谷上交差点以東の渋滞対策に取り組まれたい。
- (4) 北区山田町下谷上「小橋」交差点を拡幅し、安全対策を講じられたい。
- (5) 中央区乙仲通りの歩道を早急に整備されたい。
- (6) 車道と分離した自転車専用レーンを増設し、郊外の自転車道の整備を推進されたい。
- (7) つくはら湖展望台にロードバイク用の駐輪スタンドやカメラスタンドを設置するなど、眺望を活かした展望台にふさわしく整備されたい。
- (8) 小東山交差点における東西方向の渋滞をさらに緩和されたい。
- (9) 阪急六甲駅踏切北側の交通安全対策については、カラー横断歩道を取り入れるなど、車への視認性向上に取り組まれたい。
- (10) 神出山田自転車道の広報に加え、つくはら湖周遊ルートや、西区内の自転車周遊など、市内自転車道の広報を強化されたい。

2. まちの安全

- (1) 街灯の管理を適切に行い、防犯上危険な場所には新規設置されたい。
- (2) 盛土規制法について遵守し、違法行為を早期に発見できる体制を取られたい。
- (3) 神戸登山プロジェクトを計画的に推進し、登山道を整備すると共に、神戸の山々を「神戸百名山」とするなど広報されたい。

3. 街路樹、公園整備と管理

- (1) 視界不良で繁茂している公園の樹木については、防犯上の観点から適切に管理されたい。
- (2) 大倉山公園などの大型公園に、憩い・集えるような集客施策を民間と協力して誘致されたい。
- (3) 大型駐車場を完備した六甲アイランド内の既設公園に、市内初のインクルーシブ公園を早急に開設されたい。
- (4) 公園不足が指摘されている摩耶小学校区においては、継続して公園用地の確保に取り組まれたい。
- (5) 名谷パティオ広場の景観樹木の在り方を再検討されたい。
- (6) 人が多く集う公園のトイレについては管理体制を検討し、順次トイレトーパーを設置されたい。
- (7) 各公園の課題を洗い出し、パークリノベーションの更なる推進に努められたい。

◆都市局

1. 都心再整備

- (1) ポートループの路線延伸に伴い、車両増強のための購入費補助について検討されたい。
- (2) 歩道内交通が可能な新たなモビリティサービスについて、都心部における本格導入を目指し、都心回遊性の向上を図られたい。
- (3) L R Tの導入に向けた検討状況について精査のうえ広くPRし、さらなる機運醸成を図られたい。

2. すべてのひとにやさしい交通網の整備

- (1) 神戸空港の国際化にも対応した、都心南北軸のアクセスを強化されたい。
- (2) ひよどり台地域から、北区役所をはじめとした鈴蘭台方面への地域コミュニティ交通の運行に向けて、アプローチ型支援を検討されたい。
- (3) 市内バス路線について精査を行い、バス事業者の状況や利用者のニーズを踏まえたうえで、地域コミュニティ交通への転換など、持続可能な交通環境を整備されたい。

3. 神戸のまちの再生

- (1) 市営地下鉄北神線の利用促進の観点から、北区にテーマパークを誘致されたい。
- (2) 谷上駅周辺の活性化のため、土地の高度利用の計画を早期に策定されたい。

◆建築住宅局

1. 空家空地対策

- (1) 適切な管理ができていない空き家・空き地の所有者に対して、適切管理依頼書を発送した後の対策強化に努められたい。

◆港湾局

1. 神戸空港

- (1) 将来的な航空需要増大の機会を逃さないように、滑走路を延伸されたい。
- (2) 空港島の積極的な分譲促進に努め、神戸経済や空港の活性化に向け取り組まれたい。

2. 神戸港

- (1) 上質な観光客船が多数訪れるよう、誘致に向けて努められたい。

3. ウォーターフロントエリア再開発

- (1) ウォーターフロントエリア内の回遊性向上に次世代モビリティを導入されたい。

4. その他

- (1) 東川崎町の旧港湾施設跡地の活用について、地元へ資するように努力されたい。
- (2) 須磨海岸においては、魅力ある海の家誘致を進め、新たな関係人口の増加に取り組まれたい。

◆消防局

1. 消防・救急救命

- (1) より高度な消防、救急に対応できるよう、予算と人員確保し消防吏員の資質向上に取り組まれない。
- (2) 男性の育児休業取得率向上と、出産、育児、介護などの休暇取得を促進されたい。
- (3) 女性消防吏員の採用と働ける環境整備に取り組まれない。
- (4) 消防吏員の労災をなくすため、新しい機器や設備を導入する予算を確保されたい。

2. 地域防災

- (1) 外国人向けの防火対策を強化されたい。
- (2) 消防団員の充足に向けて、さらなる対策を講じられたい。

◆水道局

1. 安全でおいしい水の提供

- (1) 効率よく迅速に漏水対策が行われるよう、新たな機器を導入するなど対策されたい。

2. 事業運営について

- (1) 耐震化への国庫補助金が十分に得られるよう強力に国へ要望されたい。

3. 人材確保・育成

- (1) 水道技術職員の新規採用については、神戸市の優れた技術が継承され維持出来るよう、人材の拡充に努められたい。

◆交通局

1. 乗客増対策、収入増対策、利便性サービス向上

- (1) 地下鉄海岸線及び西神山手線、北神線の利用促進に向けて、沿線地域や施設と連携したさらなる活性化に取り組まれない。
- (2) 身体障がい者・知的障がい者が対象となっている運賃割引制度を、精神障がい者も対象とするよう、近隣の交通事業者とも調整しながら改善されたい。
- (3) 駅施設のリニューアルに合わせ、収益事業に資する施設の新設を積極的に進められたい。

2. その他

- (1) 民間バスとの無料乗り継ぎについて、対象となるバス事業者の拡充に努められたい。
- (2) 市バス運転士や整備士の人員不足の解消と技術継承のため、新たな人員確保、育成に向けて、非資格者の採用・養成を検討されたい。
- (3) モバイル定期券の導入を引き続き検討されたい。

◆教育委員会

1. ゆたかな学びの推進

- (1) 小学校における教科担任制充実のため、各校への教員配置を神戸市独自に加配されたい。
- (2) 部活動の「KOBE◆KATSU」への移行については、魅力ある仕組みを目指すとともに、途中経過の情報を適宜発信し、市民の理解を得られるよう努められたい。
- (3) すべての特別教室へ電子黒板の導入を進められたい。
- (4) 学校プールは、地域の実情に応じて民間施設の活用も拡充されたい。
- (5) 学校園において、児童生徒が自ら考え・意見を持つように環境づくりをされたい。
- (6) 学校園における清掃業務について業務委託を進められたい。
- (7) 避難所となる体育館については、面積に応じた空調設備を拡充されたい。
- (8) 特別支援学校において、個々の児童・生徒の学力に応じた教育機会を提供されたい。

2. 不登校支援

- (1) くすのき教室分室については、小学生も通えるようさらに拡充整備されたい。
- (2) 校内サポートルームの人員配置時間を拡充されたい。
- (3) 支援が届いていない子どもたちにも届くよう、積極的に学べる環境づくりに努められたい。
- (4) 不登校児童・生徒への支援のため、オンライン授業など、ICTを活用した学習機会を拡充されたい。

3. 教職員の職場環境

- (1) 教員のメンタルヘルスケアについては、「産業保健体制」を早急に強化されたい。
- (2) 年度途中の教員不足に備えた教員配置計画と、臨時的任用教員の確保に努められたい。
- (3) スクールサポートスタッフの勤務時間を拡充されたい。
- (4) 学校園内の全ての特別教室や職員更衣室などに、速やかに空調設備を設置されたい。
- (5) 各教室間をつなぐ通信機器を全校に設置されたい。